

2024年7月26日

お盆休み期間の貨物列車の運転計画について

当社では、ゴールデンウィークやお盆休み、年末年始期間におきましては、お客様の輸送事情に合わせて、貨物列車の弾力的な運転を行っています。

本年のお盆休み期間につきましては、お客様や社会のニーズにお応えするため、8月9日まで通常どおりの運転を行います。10日以降は、需要に合わせて18日まで、一部の列車を運転し、期間中は合計537本のコンテナ列車を運転いたします。関東～北海道間、関東～九州間の列車は、お盆休み期間を通じて運転するほか、今回新たに東京(夕)→百済(夕)間、札幌(夕)→大阪(夕)間の運転本数を増強し、お客様のご要望にお応えします。

なお、お盆休み期間明けの8月19日の午後以降の列車から順次、通常どおりの運転を行います。

物流の2024年問題やカーボンニュートラルへの対策が必要となる中、環境特性と労働生産性に優れた貨物鉄道輸送に対するお客様や社会からの期待にお応えしてまいります。

1. お盆休み期間

2024年8月9日(金)～8月19日(月)

2. 期間中運転する主な貨物列車・区間

| 下り地帯間 | 運転本数 | 主な貨物列車(区間) | 上り地帯間 | 運転本数 | 主な貨物列車(区間) |
|--------|-------|---|--------|-------|--|
| 関東→北海道 | 計30本 | 第3051列車 (隅田川駅→札幌(夕)) 第3053列車 (隅田川駅→札幌(夕)) | 北海道→関東 | 計28本 | 第3050列車 (札幌(夕)→隅田川駅) 第3054列車 (札幌(夕)→隅田川駅) |
| 関東→九州 | 計40本 | 第1051列車 (東京(夕)→福岡(夕)) 第1055列車 (東京(夕)→福岡(夕)) | 九州→関東 | 計35本 | 第1050列車 (福岡(夕)→東京(夕)) |
| 関東→関西 | 計15本 | 第1093～1091～2067列車 (東京(夕)→百済(夕)) | 北海道→関西 | 計9本 | 第4060列車 (札幌(夕)→大阪(夕)) |
| 関西→北海道 | 計11本 | 第4061列車 (大阪(夕)→札幌(夕)) 第4091～3091列車 (吹田(夕)→札幌(夕)) | その他 | 計196本 | |
| その他 | 計173本 | | 合計 | 計268本 | |
| 合計 | 計269本 | | | | |

- ・(夕)は貨物ターミナル駅の略です。
- ・上記以外にも日により運転する列車があります。運転日等、詳しくは当社の最寄りの営業窓口までお問い合わせください。
- ・7月26日現在の情報であり、変更となることがあります。